

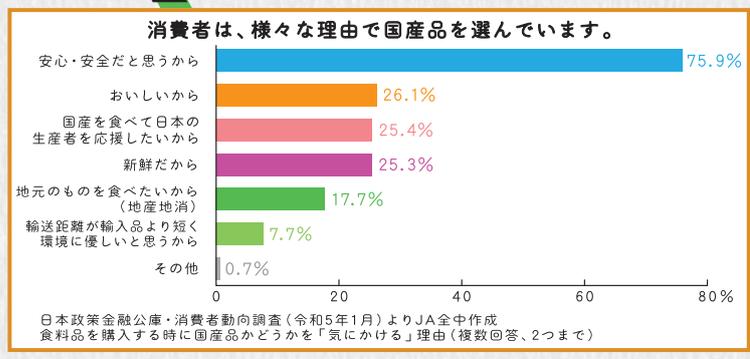


実りの秋! 「国産」を食べてみませんか?

「国産」を食べると、いいこと、いっぱい。 あなたは、いくつ思い浮かびますか?

「国産」の農畜産物は、「おいしい」「安全・安心」「新鮮」はもちろんですが、「国産」を食べることで、「家族に」「日本に」「世界に」「農業に」たくさんいいことがあります。日本の農業を応援し、未来の子どもたちに「食」をつなぐために、「国産」をもっと食べて、もっといいこと、広げていきませんか。

みんなが「国産」を選ぶ理由はこちら。
あなたは、いかがですか?



家族に、いいこと

- ・おいしくて新鮮で安全・安心な食事を実現
- ・未来の子どもたちに「食」をつなぐ

日本に、いいこと

- ・食料自給率アップ
- ・田んぼのダム機能などで防災
- ・和食文化や伝統芸能を継承

食料自給率 約4割

「国産」を食べると、いいこと、いっぱい。

世界に、いいこと

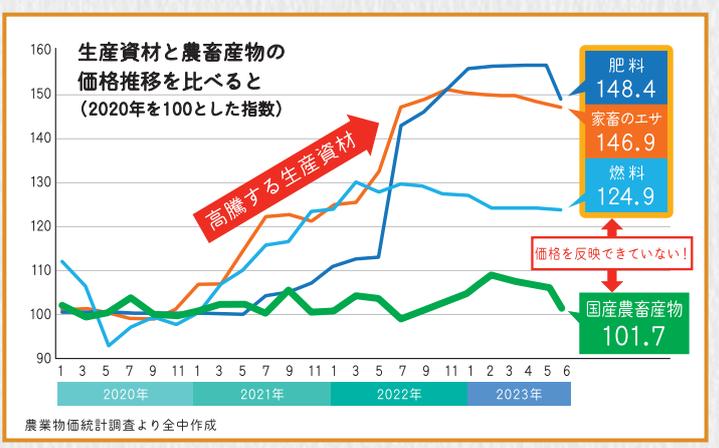
- ・輸入によるCO2排出が減る
- ・SDGsに貢献
- ・途上国の食料を奪わない

農業に、いいこと

- ・日本の生産者を食べて応援
- ・地域の活性化に貢献
- ・多様な生き物を育む

農業に必要な資材の価格が上がっているのに「国産」農畜産物の価格は、あまり変わっていない!?

いいことがいっぱいの「国産」ですが、農業の現場では、肥料、家畜のエサ、燃料や流通コストが上り続けています。一方、それらの増えた分が、国産農畜産物の価格に適正に反映できていません。このままだと、日本で農業を続けていくことができなくなってしまうかもしれません。今、私たちにできることは、「国産」を食べて応援することではないでしょうか。



食欲の秋は、「おいしい」がいっぱい!

実りの秋は、食欲の秋。様々な食材が旬を迎える季節です。スーパーや直売所などでお買い求めの際には、品種や産地にも注目して、お気に入りを探してはいかがでしょうか? 「国産」を食べて応援する方法は、裏面をチェックしてみてください。



JAグループサポーター 林修



子どもたちの食の未来のために。

「国消国産」を進めよう。



国民が必要として消費する食材は

できるだけその国で生産する

おいしくて安全・安心な日本の「食」を、いつまでも食べたい。それを実現するのが、「国消国産」です。これは「国民が必要として消費する食料は、できるだけその国で生産する」という考え方で、もっと「国産」を食べれば、もっと「国産」が増えていきます。食料品売場で「国産」を選ぶ。外食でも「国産」食材を使っているお店を選ぶ。現在の日本の食料自給率は38%、およそ6割を輸入に頼っています。私たちの身近な行動が、「国産」を押し上げる力となって、日本の農業を元気にしていきます。



「国消国産」の実践は、SDGsにも貢献!

海外で生産されたものを日本で食べるには、船や飛行機を使って、長距離輸送をするため、たくさんのCO₂が排出されます。でも、国内、特に住んでいる場所から近いところで生産されたものを食べると、CO₂の排出量を少なくすることができます。つまり、「国消国産」は、日本の農業を応援するだけでなく、SDGsの実現にも貢献できるということです。

住んでいる場所の近くで生産されたものを食べる場合



海外で生産されたものを食べる場合



さあ、「国消国産」を実践しよう!

「国産」を食べて応援キャンペーン実施中

食べて応援
その1

JA直売所に3回来店して
スタンプをGet!

47都道府県とっておきの
3,000円
相当の 農畜産物・加工品が
合計14,100名様に当たります!

期間 2023年10月1日~11月30日

地域の新鮮でおいしい
野菜や果物などが並ぶ
全国約1,700店舗の
JA直売所に行こう!

※一部実施していないJA直売所もあります。



詳しくはこちら



<https://www.asahi.com/ads/nogizaka46ja/kokusyokokusancp23/>

※9月19日からご覧いただけます。

食べて応援
その2

おいしい秋を、
お得に。

今がチャンス!
送料をJAグループが
負担します!

お客様の
送料負担なし

期間 2023年10月1日~11月末日

※規定数に達した場合、早く終了することがあります。

JAタウンには、おいしい「国産」がいっぱい



おいしい日本と暮らそう
JAタウン

JA全農の産地直送通販サイト

ご注文はこちら



<https://www.ja-town.com/shop/e/ekokusho/>

※10月1日からご覧いただけます。